

アートマネジメントプログラム

公開講座 全4回

受講生募集
参加無料

地域の芸術文化を育むアートマネジメントの実践

大分県立芸術文化短期大学では、芸術文化事業の企画・運営に必要な実践的なスキルを学べる「アートマネジメントプログラム」を開講しています。このプログラムの一環として、地域で芸術文化事業を行う際に、芸術文化の意義や魅力、役割について考える全4回の公開講座を実施します。第1回の講座では、横浜みなとみらいホール館長である新井鷗子氏をお招きし、現在のホールでの取り組みを紹介いただきながら、地域社会において芸術文化ができることについてお話しいただきます。地域での芸術文化事業の企画や運営に興味のある方は、ぜひご参加ください。

第1回

音楽と社会をつなぐ方法

講師 新井鷗子 *Arai Oko* 横浜みなとみらいホール館長



©Tomoko Hidaki

日時 2024年10月2日 (Wed) 16:20~17:50

会場 大分県立芸術文化短期大学
音楽ホール棟 音楽ホール

対象 高校生以上
芸術文化事業の企画運営に関心のある方

定員 50名

講師プロフィール

東京藝術大学音楽学部楽理科および作曲科卒業。NHK教育番組の構成で国際エミー賞入選。これまでに「題名のない音楽会」「東急ジルベスターコンサート」「エンター・ザ・ミュージック」等の番組の構成を数多く担当。東京藝大にてインクルーシブアーツ研究に携わり、1本指で弾ける楽器「だれでもピアノ®」を開発。著書に「おはなしクラシック」(アルテスパブリッシング)、「音楽家ものがたり」(音楽之友社)等。東京藝術大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授、東京大学「先端アートデザイン分野」アドバイザー。横浜みなとみらいホール館長。

申込方法

右記 QR コードを読み取り、Web ページの申込フォームより願います。

申込期限 9月30日(月)
※定員に達し次第締切ります。

